

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場取引所 大

上場会社名 日本マイクロコーディング株式会社

コード番号 5381 URL http://www.mipox.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡邊 淳

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 経営管理本部長 (氏名) 折登 進 (TEL) 042-543-4711

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	826	12.0	87	—	85	—	96	—
24年3月期第1四半期	737	△5.4	2	△83.7	△19	—	△20	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 31百万円(—%) 24年3月期第1四半期 △45百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	9 46	—
24年3月期第1四半期	△2 02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	5,068	3,782	73.9	367 94
24年3月期	5,631	3,749	66.0	364 87

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 3,746百万円 24年3月期 3,714百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0 00	—	0 00	0 00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0 00	—	0 00	0 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,793	15.7	186	726.7	180	—	171	—	16 80
通期	3,710	21.8	274	—	264	—	222	—	21 88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社、除外 — 社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

25年3月期1Q	10,696,320株	24年3月期1Q	10,696,320株
25年3月期1Q	515,188株	24年3月期1Q	515,068株
25年3月期1Q	10,181,142株	24年3月期1Q	10,181,265株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間における事業環境は、東日本大震災からの経済活動の回復やタイの洪水により浸水被害を受けたメーカーの復旧などによる需要の回復がある一方、欧米諸国の財政不安や景気の低迷、長期化する円高の影響を受け、不安定な状況が続きました。

当社グループでは、当期に向け新たな経営基本方針「業界をリードする製品事業の拡充」「受託事業強化」「早い変化に対応できる経営基盤の整備」を策定し、各種取り組みを進めてまいりました。

「業界をリードする製品事業の拡充」では、前期の東日本大震災での売上減からの回復に加え「ローカルフィット戦略」による成果が現れてきております。「受託事業強化」では、受託案件の受注を含め、着実に成果が出てきております。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は8億26百万円（前年同期比12.0%増）となりました。

損益面においては、工場稼働率向上に伴い売上総利益率が上昇し、営業利益87百万円（前年同期比85百万円増）、経常利益85百万円（前年同期は19百万円の経常損失）となりました。また、特別利益として旧昭島工場の一部売却による固定資産売却益39百万円を計上した結果、四半期純利益96百万円（前年同期は20百万円の四半期純損失）となりました。

① 事業別売上高の状況

事業別売上につきましては、次のとおりであります。

・製品事業

製品事業の売上高は、7億74百万円（前年同期比8.4%増）となりました。

前期の東日本大震災での売上減からの回復に加え、「ローカルフィット戦略」による既存市場への当社製品売上が増加しました。特に、半導体エッジ研磨装置、半導体プローブカードクリーニング用シートの売上が増加しました。

・受託事業

受託事業の売上高は、51百万円（前年同期比125.8%増）となりました。受託案件の受注増加により、売上が増加しました。

② 所在地別売上高の状況

所在地別の業績は、次のとおりであります。

(i) 日本

日本の売上高は、6億26百万円となりました。前期の東日本大震災での売上減からの回復に加え、半導体エッジ研磨装置の売上、受託事業における受託案件の受注があり、売上が増加しました。その結果、セグメント利益は59百万円となりました。

(ii) マレーシア

マレーシアの売上高は、3億78百万円となりました。「ローカルフィット戦略」の最重要分野であるハードディスク関連市場において、ポリッシングフィルムの売上が増加するとともに、洗浄剤、スラリーにおいても前期同様の売上高となりました。その結果、セグメント利益は43百万円となりました。

(iii) 中国

中国の売上高は、1億86百万円となりました。「ローカルフィット戦略」の最重要分野である光ファイバー関連市場において、その成果が着実に現れていることに加え、後述の当社グループ北米拠点からの業務移管によるポリッシングフィルムの売上が増加しました。その結果、セグメント利益は6百万円となりました。

(iv) 北米

北米の売上高は、39百万円となりました。当社グループの北米拠点においては、北米発の最先端技術情報やその動向について、当社グループ内に情報提供を行う拠点として特化することを決め、当社グループ内拠点に既存業務の移管を進めております。その結果、セグメント損失は8百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

連結財政状態

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は50億68百万円となり、前連結会計年度末に比べて5億63百万円減少いたしました。主な内容は、土地の売却等による有形固定資産の減少5億73百万円等でありませ

(負債)

負債の部は12億85百万円となり、前連結会計年度末に比べて5億96百万円減少いたしました。主な内容は、短期借入金の減少5億68百万円等であります。

(純資産)

純資産の部は37億82百万円となり、前連結会計年度末に比べて33百万円増加いたしました。主な内容は、四半期純利益の計上96百万円、為替換算調整勘定の減少65百万円等であります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は、73.9%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の業績予想については、平成24年8月10日付「業績予想の修正に関するお知らせ」により、修正いたしました。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,008,597	1,017,778
受取手形及び売掛金	794,038	885,173
商品及び製品	272,663	263,422
仕掛品	339,507	374,303
原材料及び貯蔵品	132,890	108,445
繰延税金資産	12,949	16,608
未収入金	22,915	29,618
その他	118,119	28,943
貸倒引当金	△2,396	△2,297
流動資産合計	2,699,284	2,721,996
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,563,589	4,541,868
機械装置及び運搬具	1,165,914	1,157,729
土地	1,053,575	515,267
その他	357,127	360,004
減価償却累計額	△4,250,535	△4,258,378
有形固定資産合計	2,889,672	2,316,490
無形固定資産		
投資その他の資産	4,524	5,478
繰延税金資産	149	145
その他	44,546	30,796
貸倒引当金	△6,644	△6,644
投資その他の資産合計	38,051	24,296
固定資産合計	2,932,248	2,346,265
資産合計	5,631,532	5,068,262
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	188,881	207,226
短期借入金	858,000	290,000
1年内返済予定の長期借入金	117,085	115,965
未払法人税等	27,125	45,392
賞与引当金	50,670	75,550
その他	202,980	144,428
流動負債合計	1,444,743	878,563
固定負債		
長期借入金	304,939	272,238
退職給付引当金	114,678	118,544

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
繰延税金負債	1,954	1,380
その他	15,741	14,943
固定負債合計	437,314	407,107
負債合計	1,882,058	1,285,670
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,998,700	1,998,700
資本剰余金	2,953,700	2,953,700
利益剰余金	△719,528	△623,183
自己株式	△481,329	△481,334
株主資本合計	3,751,542	3,847,882
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△36,777	△101,815
その他の包括利益累計額合計	△36,777	△101,815
新株予約権	34,708	36,523
純資産合計	3,749,473	3,782,591
負債純資産合計	5,631,532	5,068,262

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	737,323	826,097
売上原価	442,059	458,891
売上総利益	295,263	367,205
販売費及び一般管理費	293,061	279,949
営業利益	2,202	87,256
営業外収益		
受取利息	153	1,129
受取賃貸料	5,308	5,543
その他	1,289	670
営業外収益合計	6,751	7,343
営業外費用		
支払利息	8,662	7,158
為替差損	18,426	182
その他	1,770	1,666
営業外費用合計	28,859	9,007
経常利益又は経常損失(△)	△19,904	85,591
特別利益		
有形固定資産売却益	1,688	39,460
特別利益合計	1,688	39,460
特別損失		
固定資産除却損	303	835
会員権売却損	—	850
特別損失合計	303	1,685
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△18,519	123,366
法人税、住民税及び事業税	11,045	31,775
法人税等調整額	△8,955	△4,754
法人税等合計	2,089	27,021
少数株主損益調整前四半期純利益又は 少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△20,609	96,345
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△20,609	96,345
少数株主損益調整前四半期純利益又は 少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△20,609	96,345
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△24,992	△65,037
その他の包括利益合計	△24,992	△65,037
四半期包括利益	△45,602	31,307
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△45,602	31,307
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注2)
	日本	マレーシア	中国	北米	合計		
売上高							
外部顧客への売上高	255,470	329,842	80,473	71,538	737,323	—	737,323
セグメント間の内部売上高 又は振替高	288,482	37,751	87,177	18,414	431,826	△431,826	—
計	543,952	367,593	167,650	89,952	1,169,149	△431,826	737,323
セグメント利益又は損失(△)	△10,595	22,554	6,888	△1,191	17,655	△15,453	2,202

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引の消去、固定資産及びたな卸資産の未実現損益の消去による調整額であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注2)
	日本	マレーシア	中国	北米	合計		
売上高							
外部顧客への売上高	321,739	335,548	145,438	23,371	826,097	—	826,097
セグメント間の内部売上高 又は振替高	304,590	42,680	40,594	15,947	403,812	△403,812	—
計	626,329	378,229	186,032	39,318	1,229,910	△403,812	826,097
セグメント利益又は損失(△)	59,752	43,133	6,440	△8,579	100,747	△13,491	87,256

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引の消去、固定資産及びたな卸資産の未実現損益の消去による調整額であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。